

ジオ太とジオ美の旅

⑰南磯の真珠岩(しんじゅがん)

「今回はキラキラ光る真珠岩を探しに行きましょう」、
「それじゃ、南磯の終点、門前のなまはげ立像のある
辺りだね」・・・ジオ美ちゃんとジオ太くんは、今年最後の
の野外観察とあって張り切って出かけました。

「ガラスみたいに光る黒い岩石があちこちにあるよ」、
「そう、これが真珠岩だわ」と2人は海岸で目的の岩石
を見つけ、さっそく観察を始めました。

「どうして石が光るのか考えてみようよ」とジオ太くん。
ジオ美ちゃんは、真珠岩の割れた断面を見つめながら
「丸い割れ目がたくさんある。ポップコーンのように
激しく発泡して膨らんだように見えるけど」とつぶやき
ました。「確かに球状のひび割れがたくさんある。気泡
が連続している感じ。これは爆裂発泡したんだね」と
ジオ太くん。

「つまりマグマの粘性が強かったから急に冷えた時に
水を放出できないで固まったということかな」とジオ太
くんは、また考え出しました。「簡単に言うと、粘性度
の高い溶岩が水中などに噴出して急に冷えてつくら
れたということ。真珠岩は流紋岩質火山岩ということ
になるわ」とジオ美ちゃんは頭がすっきりした感じ
です。

男鹿半島では、真珠岩のように溶岩が急冷してできた
黒曜石も見つかります。また入道崎南方のかぶき岩
先端付近では、流動性の高い溶岩が水中に流れ込ん
だりした時に形成される枕状溶岩を見ることができます。

「真珠岩と黒曜石では水分の含有量が違うんだよ」
「土の改良材にも利用されているね」「黒曜石は縄文
時代に矢じりに使われていたのよ」などとジオ太くんと
ジオ美ちゃんは会話が弾んでいます。溶岩が水と触
れ合うことで大変身する姿に2人はまた新たな地球の
すばらしさを学んだようです。



真珠岩に囲まれたジオ太くんとジオ美ちゃん

